

入院案内(入院事務手続き)

入院受付時に必要な書類等

- | | | |
|--|---|--------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 診察券 | <input type="checkbox"/> 入院予約票(事前予約のかた) | <input type="checkbox"/> 入院申込書、身元保証書 |
| <input type="checkbox"/> 保険証(後期高齢者医療保険証、介護保険証) | | <input type="checkbox"/> 同意書2部 |

入院申し込み受け付け書類等について

診察券	入院の際お預かりしますが、入院費支払いの際診察券が必要になりますので 入院中の支払いは一度ナースステーションに診察券を取りに来ていただいてから 外来受付窓口へお申し付けください。 会計が終わりましたら診察券はまたお預かりさせていただきます。
保険証	入院時受付へ提出してください。保険証確認後その場で返却いたします。 入院患者様ご本人で保険証を所持することは控えてください。紛失、盗難等 発生した場合当院では責任を負いかねます。
入院申込書、身元保証書、同意書2部	
入院当日中に提出をお願いいたします。 当日中の提出が難しい場合事前に受付事務へ相談ください。 <u>受付対応可能な時間:診療時間内(土曜午後、日、祝日、年末年始休対応不可)</u>	

<記入時の注意点>

- ・入院申込書は入院される方ご本人様の氏名等をご記入ください。
- ・身元保証書には、家族以外の方で独立生計を営む方のご記入をお願いいたします。

・同意書2部

入院費用について

その他、実費徴収では、1号室、2号室、3号室、リカバリー室が4,400円、
5号室が、2,200円となっています。

テレビ代として1日110円頂いております。

こちらにご同意の上でご記入をお願いいたします。

物品の購入等について

入院の際に準備していただきたい物品等は、『入院案内』のパンフレットを
ご確認いただき、ご準備ください。

また、入院中に必要と思われる物品があった場合、物品購入受託会社の
モンテ株式会社の方から購入することになりますので、ご同意の上、同意書への
ご記入をお願いいたします。

入院費のお支払い

入院中に月をまたがれた方は月末で一度精算になりますので
入院翌月初旬頃に支払金額をお知らせいたします。

退院時の入院費支払いは退院後事務員より支払い金額を連絡させていただきます。
連絡を受けてから、1週間以内に受付窓口にて会計手続きをお願いいたします。
支払金額算定に時間がかかる場合がありますので、ご了承ください。

高額療養費制度、生命保険手続き書類等のご相談や書類の提出は受付事務員へ
お申し出ください。支払いに関して不明な点がございましたら受付事務へお申し出ください。

入院案内(入院準備、生活について)

- ・入院される患者様が治療に専念できますようサポートさせていただく上で、皆様に入院中の注意点やご協力をいただきたい事項がございます。
ご不明な点がございましたら職員にお申し出ください。

①緊急時の対応について

避難経路図をご確認ください。P7参照

地震、火災、災害時は職員が安全な場所に誘導させていただきます。

慌てず、落ち着いて指示をお待ちください。

②入院する全患者様へのお願い

入院中の他医療機関の薬、受診について

予約入院で入院期間が想定されている方は入院前に他の病院で処方されているお薬を入院期間中、間に合うようにご準備ください。

入院中にはかの医療機関を受診することは保険診療の規則上できません。

ご家族様が薬だけ処方してもらいに行くことも認められておりません。

入院後定期的なお薬の処方は当院で行います。(お薬の種類によって同等医薬品となります)
特別な場合は医師の判断、許可が必要です。事前にご相談ください。

深部静脈血栓症や肺血栓塞栓症予防対策

当院に入院される多くの患者様は手術や体の調子が悪く入院される方が大半です。
痛みを和らげるために、身体を安静にすることが治療上必要な場合もあります。

体を長時間安静にすることで、血液のめぐりが滞り、深部静脈血栓症や肺血栓塞栓症といった疾病を併発してしまう可能性があります。

それらの疾病を予防する目的で当院では入院中の弾性ストッキング着用を励行しています。
また、入院時にそれらの疾病にかかりやすくないか簡単な問診、下肢の測定等を行わせていただきます。ご理解、ご協力お願ひいたします。

弾性ストッキングの脱着は入院後、商品添付されている説明書をご確認ください。

血栓予防のためベッド上で実施していただきたい体操を別紙用紙にてご案内致します。

感染対策

入院中マスクの着用や病室での過ごし方など感染症の流行等により守っていただきたい事項が変化いたします。入院の際詳細ご説明致します。

マスクは毎日交換できるようにご準備ください。

手指消毒の徹底をお願いいたします。

病室内、患者様同士のお話も一定の距離を保ち、お話しする際はマスクを着用してください。
病室以外への移動の際はマスク着用をお願いいたします。

入院中の面会も感染症の流行状況に応じて中止、一部緩和等変化しますので、
入院の際に説明させていただきます。

急遽変更、中止等になる可能性もございますことをご了承ください。

また、病状説明や面会、荷物のみの受け渡し等で来院される方に対しても、
体調がすぐれない方(発熱、咳など)の来院はご遠慮ください。

入院生活において水分摂取について

毎食後コップ1杯(120ml程)の麦茶が配られます。それ以外の水分摂取についてはご本人様よりお申し出があった場合、配食の際スタッフがコップに余分にお注ぎいたします。その他に必要な水分は個人で持参ください。特に糖尿病や、腎臓疾患がある方は糖分、塩分の心配のない飲み物をご準備願います。(ミネラルウォーター、ノンカフェイン、スポーツドリンク等)
1日で飲みきれるサイズ(500ml程)の用意をお願いしま ★一気に飲まず間を置いて水分摂取してください。
目安としては一般的に1日あたり1000ml～1500ml程の水分摂取が必要となります。(500ml 2～3本)

貴重品・現金の管理について

病室を離れる際わずかな時間でも紛失、盗難等発生することがありますので多額な現金や貴重品、保険証、介護保険証、印鑑は持ち込みをご遠慮いただいています。
また、紛失、盗難等発生した場合責任を負いかねますのでご了承ください。
鍵のかかるBOX庫の利用を希望される方はお申し付けください。
鍵は患者様ご自身で管理し、万が一紛失された場合3千円徴収いたします。

私物について

補聴器・義歯・眼鏡・歩行補助具・装具などの管理につきましてはやむを得ない場合を除き、ご自身で管理いただくようお願ひいたします。

携帯電話などの電化製品や装飾品などの私物の紛失、盗難、破損については責任を負いかねますのでご了承ください。

〈持ち込み禁止しているもの〉

感染防止対策として枕、毛布、羽毛布団等の寝具
防火管理上ポットなど熱が発生する電化製品、ライター等
防犯上ハサミ、カミソリ、カッター、ナイフなどの危険物
収納場所に限りがありますので多量な荷物の持ち込みはご遠慮ください。

院内の設備、備品について

入院患者様共用の冷蔵庫が1か所ございます。使用の際は名前を記入し、
1人500mlペットボトル3本くらいの量を目安にご使用ください。
期限切れ、腐敗品、無記名は処分させていただきます。
個室、5号室には1台ずつ冷蔵庫があります。

寝具(布団、枕、シーツ等)は当院でご用意しています。
私物の持ち込みはご遠慮ください。

院内の設備、備品等は破損、紛失等しないようお願いいたします。
万が一破損、紛失等生じた場合は修理費等が発生しますのでご了承ください。

携帯電話のご使用

携帯電話はマナーモードにし、通話の際は周囲の方のご迷惑にならない音量で
通話を願いいたします。
個室以外の方はメールを活用する又はベッド上安静の指示がない場合はラウンジを
ご利用ください。長時間、起床時間前、消灯時間後のご使用はご遠慮ください。

テレビ、ラジオのご使用

テレビご利用希望者にテレビリモコンを貸し出します。(110円/日)
リモコンはご自身で管理してください。
個室以外のお部屋に入院される方にはイヤホンを使用していただきます。

外出・外泊

医師の許可が必要です。看護師までお申し出ください。

入院中のマナー

入院生活は共同生活になりますので日常生活のマナーを守ってください。また、職員に対する暴言、暴力、セクハラなどの迷惑行為はやめていただきます。守っていただけない場合は退院勧告や警察へ通報をさせていただきます。

家族の付き添い

原則認めておりません。但し、患者様の症状等によりご家族の希望があり、医師が必要と認められた場合に限り認められます。

禁酒・禁煙について

院内、駐車場を含めた敷地内全面禁煙です。アルコール、たばこの持ち込みはご遠慮ください。

入院中の食事について

医師の指示のもと食事をご用意しております。治療上、衛生管理上、飲食物の持ち込みはご遠慮ください。(お茶、ミネラルウォーター、スポーツドリンク除く)
患者様同士の飲食物のやり取りはご遠慮ください。
食物アレルギーのある方は事前にお申し出ください。

病室について

お部屋のご希望をお伺いいたしますが、空き部屋がない等の場合にはご希望に添えないこともあります。
ご了承いただけますようよろしくお願ひいたします。

入院中のお洗濯物について

院内にコインランドリーはありません。ご家族様等に依頼する若しくは患者様ご本人で有料家事代行サービスを入院前に(契約や支払い方法等の手続きがあるため)手配されることをお勧めいたします

介護認定を受けている方は一度担当ケアマネージャーに相談してください
認定を受けていない又は介護サービスを利用してない方で依頼方法がわからない場合は看護師までお申し出ください

③転倒転落防止の取り組み

入院生活の中で以下のような場面で転んだり、ベッドから落ちたりすることがあります。

- ◎落としたものを拾おうとした
- ◎スリッパ、靴下で床を歩こうとしたらすべった
- ◎可動式テーブルにつかまつたらテーブルが動いた
- ◎ポータブルトイレ使用前後に足がよろけた、つまずいた

転ばない、ベッドから落ちないようにするために注意していただきたい事

- ・ 滑りにくく踵のある履物の準備
- ・ 可動式テーブルは動いてしまいますので危険です、立ち上がりの際は支えにしないでください。
- ・ 転落防止のためベット柵をご自身で外さないでください。
- ・ ベットの上に立ち上がるような行為は危険ですのでしないでください。
- ・ 下に落としたものをベッドの上から拾おうとしないでください。
- ・ トイレ動作時の転倒事故が多くみられます。体調がいつもと違う、痛みが強い等動作に不安がありましたらご遠慮なく看護師をお呼びください。

④誤嚥性肺炎予防の取り組み

入院生活の中で痛みを伴い体を動かすことが困難な方やご高齢の方は、食事の際やご自身の唾液の飲み込みができず、誤嚥性肺炎を引き起こしやすくなります。

誤嚥性肺炎予防のため注意していただきたい事

- ・食後少しベッドを挙上した状態で飲食物の逆流を予防します。
- ・むせ込みが見られる場合、水分等にとろみをつけて誤嚥を予防します。
- ・食事の前に『パ・タ・カ・ラ』の発生を10回ずつ行い、耳の下あたりをマッサージし、唾液分泌を促進させましょう。

⑤入院前の感染症検査について

入院する全ての方を対象とし入院当日に新型コロナウイルス抗原検査を下記の手順にて実施させていただいております。ご了承いただけますようお願いいたします。

□ 新型コロナ抗原検査(鼻腔検査)

入院予約時間に外来受付にお越しください。
(同意書を受付にお出しください)

- ・病室ご案内前に外来にて検査を行います。
- ・検査方法につきましては当日ご説明、ご案内いたします。
- ・10～15分程度で結果が出ます。

□ 入院予定1週間程度はできるだけ人混みの多い場所への外出等はお控えください。

また、予約入院日前1週間程度の間で新型コロナウイルスに感染した方が家族や職場等にいらっしゃる場合は入院前にお電話でご連絡ください。

《日勤・夜勤医師及び看護配置》

- I 当院では入院患者様の病状急変に備えて医師が速やかに診療を行う体制の確保がなされております。夜間緊急時におきましても、対応できる診療体制をとっております。
- II 看護配置1(看護師3名以上を含む10名以上。)
- III 夜間看護配置2 夜間、看護職員が1名以上配置されております

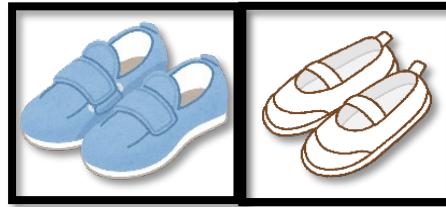
※患者様本人が自家用車を運転して入退院することはお断りさせていただいております。

入院中の1日の生活

午前6時	起床、検温	・週に一回シーツ類の交換
午前8時	朝食	
正午	昼食	<u>※面会については感染防止対策により変更等がございま す、詳細はお尋ねください</u>
午後13時	検温	
午後6時	夕食	・浴室ご利用： 平日9時～16時まで 利用時間30分程度 ご利用に必要な物品は各自ご用意ください
午後9時	消灯	

入院の持ち物(全ての持ち物に名前の記入をお願いします)

- | | |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> パジャマ、下着(前あきがよい) | <input type="checkbox"/> うがい受け『ガーグルベースン』 ~適切な靴の例~ |
| <input type="checkbox"/> バスタオル、フェイスタオル(3~4枚)、不織布マスク(1日1枚) | <input type="checkbox"/> ペットボトルへ付けるストロー・キャップまたは吸い飲み |
| <input type="checkbox"/> 飲料水(500ml程度2~3本/日) | <input type="checkbox"/> 爪切り、綿棒、電気髭剃り |
| <input type="checkbox"/> 歯ブラシセット、プラスチックコップ2個(うがい用、配茶用) | <input type="checkbox"/> 食事用のエプロン |
| <input type="checkbox"/> 入れ歯ケース、※入れ歯洗浄剤、※入れ歯安定剤 | <input type="checkbox"/> 入浴セット(※リンスインシャンプー&ボディーソープ、あかすり) |
| <input type="checkbox"/> リハビリ用の靴(ご自身で履くことができ、底が滑りにくく踵のある靴) | <input type="checkbox"/> ※20ℓごみ袋 |
| <input type="checkbox"/> ※BOXティッシュ※アルコールウェットティッシュ※トイレットペーパー(ポータブルトイレ使用) | <input type="checkbox"/> ※成人用テープ式オムツ、※履くタイプのオムツ、※尿取りパット、※使い捨て手袋、※おしりふき |
| <input type="checkbox"/> ※TVイヤホン | <input type="checkbox"/> お薬自己管理が難しい方: チャック付き厚手の透明ビニール袋(B8サイズ) 40~50枚 |
| | <input type="checkbox"/> ※清拭料(入浴できない方)※印の物品は当院にて自費購入可能 |



☆スリッパの持ち込みは転倒予防のためご遠慮ください。

例)ガーグルベースン 例)ストロー・キャップ



☆手術をされる方へ(上記以外の追加持ち物と注意点)

- 手術用バスタオル1枚(清潔であまり柄が入っていないもの)
- パンツ、ショーツ、パジャマズボンは緩めで下着はレースがついていないもの
- ※T字帯1枚(お産用でないもの) ※オムツ、尿取りパット各1~2枚(詳細は看護師までお尋ねください)
- 柄の長い靴べら(必要な方)

☞重要な注意点

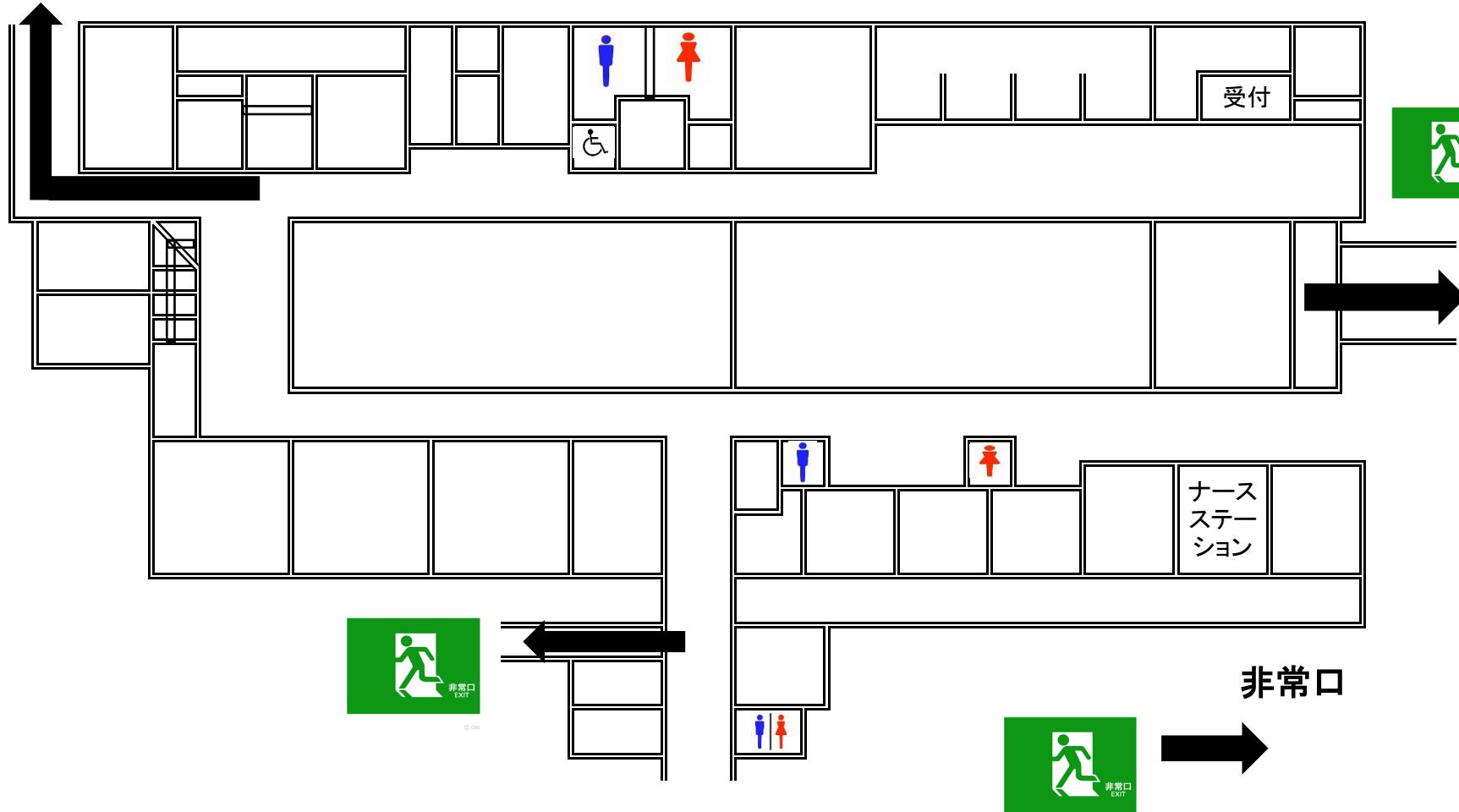
- ・手術をされる部位に限らず手、足の爪を短く清潔にし、手足のマニュキュアも落として来てください
- ・化粧は顔色の確認ができないためご遠慮ください。手術する当日に入院の方は特にご注意ください
- ・身に付いている装飾品は外して手術を受けていただきますので事前に外してください(指輪に注意)
- ・入院後に手術同意書の説明を医師から受ける場合印鑑が必要になりますのでご準備ください、家族の方にも医師からの手術の説明に同席いただいています
- ・ご家族様へ…手術当日は手術開始から終了する(手術後の医師からの説明)までの時間を院内で待機していただいております。必ず院内又は、駐車場内の車内でお待ちください
- 待機場所を移動する場合ナースステーションの看護師に声をかけていただけますようお願いいたします

当院以外の病院でお薬をもらっている方へ

パパス以外の病院の薬を服用している場合、入院期間中もお薬が十分足りるようお持ちください
入院期間中の薬が足りない場合は予定される入院期間分のお薬処方を入院前にかかりつけ医より処方していただいてから持参してください。入院の際は全てのお薬とお薬手帳を必ずお持ちください
入院中に他病院へ点眼薬や軟膏、薬のみでもご家族が薬をもらいに行くことはできません
特別な場合、医師の許可が必要になりますので事前にご相談ください



避難経路図



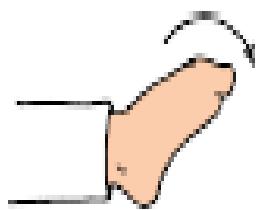
非常口

深部静脈血栓症、肺血栓塞栓症予防のための自主体操

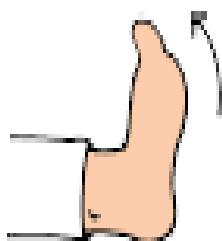


痛みのない範囲で医師の指示のもと下の図のように体操を行いましょう

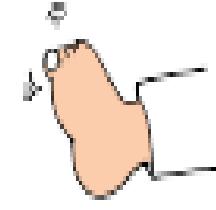
下肢の運動



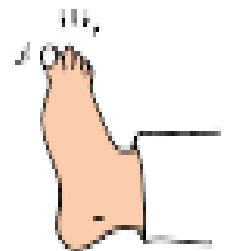
①つま先を下へ向け足の甲を伸ばす。



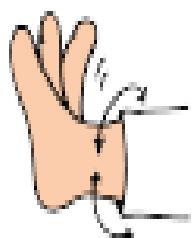
②つま先を上げ



③足の指を閉じ、足の指でグーをつくる。

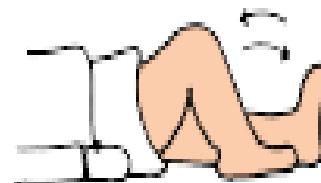


④足の指を開く



⑤足首を回す。たは避けてください。

⑥両足を伸ばした状態から片足ずつ膝を伸ばしたり曲げたりする（膝や股関節がご不自由な場合は避けてください）。



※弾性ストッキング（商品名アンシリクプロJハイソックス（一般医療機器））をご使用は付属の使用方法参考にしてください